

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2単位 保育の内容・方法	保育内容 健康	窪康之	2年次	春

授業のキーワード	子どもの心と身体
授業の概要・目的	生涯発達過程における乳幼児期の位置づけと特徴を理解し、乳幼児の健康管理をする上で保育者が果たすべき役割を学ぶ。
履修のアドバイス・前提科目等	乳幼児の心と身体は、様々な要素が影響して育っていくことを理解してください。

### 授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	健康の定義	幼児期に保障されるべき健康	第9講	幼児の健康の現状と問題点(2)	近年における幼児の心の問題とその要因
第2講	身体の発達	形態と機能の変化	第10講	運動遊びと保育者の役割(1)	運動遊びと保育者の役割(1)
第3講	精神の発達	思考、情緒、社会性の変化	第11講	運動遊びと保育者の役割(2)	運動遊びの分類とそれぞれの効果
第4講	保育内容「健康」の位置づけ	「健康」領域でとりあげられる内容と他領域との関連	第12講	基本的生活習慣と保育者の役割	食事、排泄、睡眠、身支度の自立に及ぼす保育者の役割
第5講	基本的生活習慣	食事、排泄、睡眠、身支度	第13講	安全管理と安全教育	安全管理上の保育者の役割
第6講	運動遊びと心身の発達	運動遊びが心身の発達に及ぼす影響	第14講	健康の評価	体力・運動能力の測定法と評価法
第7講	安全管理	生活の中にある事故の可能性とその回避	第15講	定期試験	
第8講	幼児の健康の現状と問題点(1)	近年における幼児の身体の問題とその要因		評価方法	10回以上出席した者のみを評価する。定期試験70点以上を合格とする。
	備考 (関連する資格・試験等)				
	使用する教科書(必ず購入してください)			参考文献	
	別途指定します。				